

未来

筆者は、昨年度の生徒会長山口桃佳さん
令和3年10月19日 第10号

新型コロナウイルス感染症により、日本中、世界中が前例のない困難に直面しています。

このような時にでも郡山第一中学校生徒一人一人が、夢や未来に向かって「あきらめない」との強い思いを抱き、進路実現を果たしてほしいとの願いがあります。「未来をあきらめない」「未来は変えられる」

文責 校長 宗形 俊二

令和3年度「開桜祭」開幕（DVDを全家庭に配付）

今年度の開桜祭も新型コロナウイルス感染症対策により、昨年度同様本校体育館において学年別による合唱を中心とした、規模を縮小しての開催となりました。10月12日（火）に1・2年生が開催し、10月22日（金）に3年生が開催します。今年度は、有志発表など復活したものもありますが、本来の開桜祭にはまだまだほど遠いものがあります。しかし、まずは開桜祭が開催できることを皆さんとともに喜びたいと思いますし、限られた時間の中でも、生徒会本部役員並びに開桜祭実行委員会の皆さんがピンチをチャンスと捉え創意工夫を発揮し、全校生徒が思い出に残る開桜祭にしようと努力しました。

今年のテーマは、「We Run As One ～一度限りのこの瞬間を～」です。

郡山一中生は、夢や未来に向かって「コロナに負けない」「未来をあきらめない」という強い思いを抱き、その瞬間・その瞬間を大切に、今できることに一生懸命取り組み前向きに生活しています。そのような一中生を私は誇りに思いますし、とても輝いて見えます。

各学級とも開桜祭を迎えるにあたり、多くのドラマが展開されたことと思います。私は、合唱を通していつも感じるがあります。学年が上がるごとにすんだ女子生徒の声や力強い男子生徒の声が美しいハーモニーを生み出していくなかに成長の証を感じることができることです。

どうぞ、全校生徒の皆さん！心をひとつにして、感動的な合唱を会場中に響かせ、合唱を通して、元気と勇気、感動を届けてください。そして、開桜祭という「この瞬間」を仲間とともに楽しみ、中学校での素晴らしい思い出の一ページを心に刻んでほしいと願っています。

結びに、本日を迎えるに当たり生徒会役員はじめ開桜祭実行委員会の皆さんの頑張りに感謝するとともに、学級をまとめ導いてくれた指揮者、伴奏者、パートリーダー、そして学級の仲間、また、いつもそばで温かく見守ってくれていた担任の先生、学年の先生方に感謝を申し上げ、さらには、保護者の皆様はじめ、多くの方々のご理解とご支援・ご協力に重ねて感謝を申し上げます。

※【保護者の皆様へ】今年度も全学年の合唱コンクール等を撮影したDVDを全家庭に配付いたします。

教育相談の実施について：保護者へのお願い！！

来週の25日（月）から全校生徒を対象に各学級の教室において教育相談（三者相談）を実施いたします。特に3年生は、自分の進路についての具体的な話し合いとなります。日時等につきましては、各学級で配付された文書をご確認ください。なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から来校の際は、保護者の皆様は次のことにご協力をお願いいたします。

- ①生徒昇降口から入り、昇降口には消毒用アルコールがありますので、手指消毒をする
- ②「マスク」は必ず着用する
- ③事前に配付される「保護者検温票」に必要事項を記入の上、当日持参し担任に提出するかまたは、検温票回収ボックスに入れる

※教育相談期間中は開桜祭における作品が校内に掲示及び展示されていますので、密にならないようお子様とご一緒にご覧いただけます。（掲示等場所については、当日玄関先に分かるように地図を準備いたします。）